

柿の木坂みどり町会便り

事務所 柿の木坂2-1-2 3724-6107

No.217 令和6年2月10日

<https://higazine19.net/> 発行者 黒川和彦

＜この個人情報は町会業務以外に使用致しません。＞

注）当面、感染対策の為、非接触でポスト配布をお願いします。

忘れぬ前に直ぐ来る災害に備えて

新年早々の災害対応が既に一ヶ月に成りました。会員の皆様の災害心構えは如何ですか？町会では、よもやの災害に備えた避難所設営防災訓練及び、初期消火訓練を心がけて居ります。さらに避難所運営で町会に期待される役割は会員の安否確認と情報確認及び、パーシモンホール防災備蓄倉庫からの物資運搬です。今年も広域避難所運営訓練を東根、八雲住区センター、商店会等と共管で実施致します。皆様へ安心安全をお届けする活動に更なるご理解をお願い致します。

年末夜回りのご報告

昨年末に恒例の夜回りを2日に渡り夕刻に会員のお子様も参加頂き町内を拍子木の音と共に可愛い掛け声で火の用心と防犯見回りを致しました。警察署、消防署の激励と消防団には交通誘導をお願いして全行程事故無く収められました。協力頂いた会員の皆様、玄関先や窓辺で激励頂いた会員の皆様有難う御座いました。



夜回り1



夜回り2



夜回り集合

柿の木坂みどり町会からのお知らせ

◇ 入学祝いの件 ◇

新年度に小学校、中学校ご入学のお子様の居られる会員様にお祝いをお届け致します。お申し込みは下記の会長 黒川和彦宛迄。（お子様の名前情報守秘は厳守致します。）
会員様の氏名住所、連絡先、入学のお子様のお名前、小、中区分を下記にお届け下さい。
連絡先 FAX 03-3433-0082 email kurokawa@adreal.co.jp

柿の木坂みどり町会便り

事務所 柿の木坂2-1-2 3724-6107

No.217 令和6年2月10日

<https://higasine19.net/> 発行者 黒川和彦

日本赤十字研修会のご報告

過日、日本赤十字目黒12分団主催で筑波の産業先端医療研究所にて日赤分団員の研修会が行われました。災害時の医療支援だけではなく先進的な医療に関するスタートアップ的研究の一端に触れてきました。介護従事者支援をする装着型モビルスーツは既に実用化していますが人工知能と組み合わせたロボットに働かせるサイバーダイン、認知症患者の話し相手になり改善を促すアザラシ型介護ロボット、脳波を受けて250言語を表示し障害のある患者の意思表現の支援ヘルメット等先端技術に目から鱗の世界を体験いたしました。



新技術紹介



サイバーダイン



癒しアザラシ



参加の皆さん

各新年会のご紹介

感染の危険が減少して、ほぼ4年ぶりに各組織で新年会が行われました。4年間に大幅に関係者が入れ替わりほぼ名刺交換会でした。



住区住民会議



老人クラブ



町会連合会



消防団始式